

ウクライナ、トルコ・シリア支援

AMDAに寄付金

市とヨータイ

備前

ロシアによるウクライナ侵攻の避難者などを支援するため、備前市と、市内に工場が立地する大手耐火物メーカー・ヨータイ（大阪）は29日、国際医療ボランティアAMDA（岡山市北区伊福町）に寄付金を贈った。

備前市役所で贈呈式があり、吉村武司市長が「さまざまな人道的

支援に活用していただきたい」、ヨータイの田口三男社長は「相互扶助の精神が大切。わずかだが役立ててほしい」と述べ、AMDAの菅波茂理事長に目録を手渡した。菅波理事長は感謝状を贈った。

備前市はウクライナ

侵攻後、公共施設に募金箱を設置。2月に



菅波理事長と写真に納まる吉村市長（右）とヨータイの田口社長（左）

発生したトルコ・シリア大地震の被災地支援も含め、50万円を集めた。ヨータイはトルコ・シリアの被災者支援として100万円を寄付した。

（山崎英樹）